



ながの

長野家畜保健衛生所
北信家畜畜産物衛生指導協会
〒380-0944 長野市安茂里米村1993
Tel 026-226-0923 Facs. 026-227-2665
E-mail:nagakachiku@pref.nagano.lg.jp

新しい年にあたり

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、6月に富岡製糸場が「世界文化遺産」に登録され、11月にはノーベル物理学賞に青色LEDを開発した赤崎勇、天野浩、中村修二の3氏が受賞するなど明るいニュースがあったものの、2月の大雪、8月の木曽地域での大雨、9月の御嶽山噴火、11月の長野県神城断層地震の発生など、県内での自然災害の発生が非常に目立った1年でありました。

一方、家畜衛生を取り巻く状況をみますと、韓国で猛威をふるっている高病原性鳥インフルエンザH5N8が、4月には熊本県、12月には宮崎県、山口県で発生しました。本病は、ドイツや米国でも発生があり、世界的な流行が懸念されています。また、口蹄疫も韓国をはじめ東アジアを中心に続発しています。

これらの家畜伝染病は、本県でいつ発生してもおかしくない状況にありますので、畜産農家の皆様におかれましては、家畜・家きんの健康観察、畜舎の消毒の励行、関係者以外の農場立入の制限、野鳥やネズミなど野生動物の侵入防止のための防鳥ネットの点検などの再度の徹底をお願いするとともに、異状を発見した場合には直ちに当所や担当獣医師に通報するようお願いいたします。

終わりに、本年が皆様方にとって良い1年となりますとともに、家畜防疫にとっても平穏な年であることを祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

私たち所員一同、一丸となって皆様とともに家畜衛生の向上並びに畜産の振興にまい進して参りますので、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

長野家畜保健衛生所長 久米田 章仁

踏み込み消毒槽は伝染病予防の第一歩

まずは踏み込み消毒槽を畜舎に置きましょう

肥育牛のビタミンA、検査してみませんか

肥育農家の方々は、脂肪交雑向上のため、ビタミンAをコントロールされていることと思います。

しかし最近では、24か月齢以降にビタミンAを制限しても脂肪交雑の向上にはあまり効果がないと言われています。

このため、肥育ステージごとにビタミン検査を行い、計画どおりのビタミンAコントロールとなっているか確認してみましょう。

検査については、家畜保健衛生所担当までご相談ください。



(参考) 肥育ステージとビタミンA

肥育ステージ (月齢目安)	肥育前期 (8~13)	肥育中期 (13~23)	肥育後期 (23~)
血中ビタミンA (IU/dL)	100~120	30~50	50以上

長野家畜保健衛生所 電話026-226-0923 ファクシミリ026-227-2665

問い合わせ・連絡先 長野家畜保健衛生所 (担当: 環境指導課 山本、徳武)



韓国での豚の口蹄疫発生について

昨年12月に入ってから
韓国で口蹄疫(O型)が
14件発生しています。
引き続き注意をお願いします。

<2014年12月以降の発生報告>

- 12月 3日~18日 忠清北道鎮川郡 8件
- 12月16日~18日 忠清南道天安市 2件
- 12月18日~19日 忠清北道清州市 2件
- 12月17日 忠清北道會坪群 1件
- 12月18日 忠清北道陰城群 1件

韓国における口蹄疫の発生状況 (2014年7月23日~、O型)

